

“高麗郡歴史講座”のご案内

高麗郡の古代・中世・近世を学ぶ！

高麗1300・日本高麗浪漫学会では、今年度も『高麗郡歴史講座』（全4講座）を開講します。今年度は、「高麗郡建郡」の周辺を文献史料から考察する講座や「江戸時代の高麗神社」、「中世動乱期の高麗郡の様子」を探る講座です。どの講座も興味深い内容となっています。講演会とは一味違った少人数ならではの充実した時間のなかで、講師の先生といっしょに『高麗郡の歴史』を深掘りしてみませんか？

背景画：新井孝重作『絵本太平記』より



会場 高麗神社 参集殿2階大広間
(日高市新堀833・電話：042-989-1403)

時間 13:30～15:30

募集人数 各講座40名(事前申込・先着順)

受講料 各講座:会員1,000円/一般2,000円

申込方法 E-mail・電話・FAXで 受講希望講座名(〇月講座)、氏名、住所、電話番号をお知らせ下さい。

※複数講座同時申込可

★入会随時募集中！★

申込み・問合せ先：高麗1300事務局

住所：〒350-1243 日高市新堀855-3

E-mail: info@komagun.jp

電話：042-978-7432/FAX：042-978-7452

高麗1300

検索

6月講座 前：1日(土) 後：8日(土)

前：新羅郡建郡について

後：百済郡建郡について

講師：中野高行(日本高麗浪漫学会副会長・大東文化大学講師)

<前> 新羅郡建郡関連史料を解説し、新羅郡関連の遺跡や遺物、新羅郡の遺称地と思われる地点を紹介します。

<後> 百済郡建郡に関する史料や、百済郡関連の遺跡・遺物を解説します。さらに朝鮮三国の名前を冠した郡についてまとめてみましょう。

7月講座 前：6日(土) 後：20日(土)

高麗家文書を読む

—江戸時代の高麗神社—

講師：横田 稔

(高麗神社 社誌編纂担当主任学芸員)

江戸時代の高麗神社は、修験者である高麗氏が仕える神社でした。

高麗家文書をもとに、現在と異なる様子を紹介します。

9月講座 前：7日(土) 後：14日(土)

『続日本紀』を読む

前：恵美押勝の乱 後：武蔵国の出来事

講師：赤木隆幸
(高麗1300理事・日本高麗浪漫学会研究員)

<前> 天平宝字8年、恵美押勝(藤原仲麻呂)が大きな反乱を起こしました。この乱における福信の動向はよくわかっていませんが、乱の関係記事を読んで福信が活躍していた時期の都の様子や政治体制を理解していただきたいと思います。

<後> 『続日本紀』における武蔵国の関連記事を読解いたします。当時の武蔵国内の様子を探ってみましょう。

10月講座 前：5日(土) 後：12日(土)

武蔵野合戦と高麗氏の苦悩

—地域にみる南北朝動乱の一齣—

講師：新井孝重(日本高麗浪漫学会会長・獨協大学名誉教授・日高市文化財保護審議会委員長)

14世紀中ごろ、関東では諸豪族を巻き込む苛烈な戦乱がみられました。そのころの目まぐるしい政治の変動と軍事的動揺のなかを、高麗郡の武士たちはどう動いたのでしょうか。大宮寺高麗氏が経験した厳しい戦いと、苦悩、そして戦争への嫌悪は、中世武士がいたく「武」をめぐる意識を見るうえできわめて興味深いものです。皆さんといっしょに探っていきましょう。